



## 平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年11月6日  
上場取引所 東

上場会社名 株式会社カカコム  
 コード番号 2371 URL <http://corporate.kakaku.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 実  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務執行役員管理本部長 (氏名) 平井 裕文 TEL 03-5725-4554  
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月12日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有  
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	13,375	29.4	6,500	30.4	6,559	32.6	4,027	34.3
25年3月期第2四半期	10,336	25.9	4,984	26.7	4,946	25.6	2,998	30.9

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 4,023百万円 (33.9%) 25年3月期第2四半期 3,003百万円 (30.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	17.97	17.91
25年3月期第2四半期	13.01	13.00

(注) 平成25年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行い、平成25年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	26,219	21,222	79.8
25年3月期	25,064	19,078	75.3

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 20,930百万円 25年3月期 18,866百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	35.00	35.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無  
 2. 平成25年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行い、平成25年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行いました。平成25年3月期の期末配当金については、当該株式分割前の実績を記載しております。  
 3. 平成26年3月期の期末配当金は未定です。

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	29,200	25.4	14,350	23.5	14,350	23.5	8,800	24.1	39.27

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有  
 2. 平成25年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行い、平成25年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行いました。連結業績予想の1株当たり当期純利益については、当連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。  
 3. 連結業績予想の修正については、本日（平成25年11月6日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期2Q	226,761,600株	25年3月期	228,761,600株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	2,673,525株	25年3月期	4,671,096株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期2Q	227,417,337株	25年3月期2Q	230,553,896株

平成25年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行い、平成25年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により上記数値とは異なる場合があります。
2. 平成26年3月期の期末配当予想に関しましては、決定次第開示いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	11
(セグメント情報等) .....	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

平成25年6月末時点のわが国の固定系ブロードバンドサービスの契約数は3,550.3万契約となり、家庭でのインターネット利用は広く普及をしております。さらに、移動系超高速ブロードバンドサービスの契約数は、スマートフォン及びタブレットの利用者の増加により、3,204.3万契約と前年同月比で約4.8倍となりました（※1 総務省調べ）。このように、我が国では快適なインターネット利用環境の普及が進んでおり、生活者の利用シーンが拡大しております。このような環境下、当社グループは、購買支援サイト『価格.com』、ランキングとクチコミのグルメサイト『食べログ』など、複数のグループサイトの月間利用者数及びページビュー数を伸ばす結果となりました。各サイトがそれぞれグループ全体の業績を牽引することで、日本を代表するインターネット・メディア・カンパニーとしての地位を確立しつつあります。

当社主要サイト利用状況

サイト名		平成24年9月度	平成25年9月度
購買支援サイト 『価格.com』	利用者数	3,529万人	4,431万人
	PC	2,701万人	3,026万人
	スマートフォン	679万人	1,328万人
	フィーチャーフォン	149万人	77万人
	ページビュー数	8億8,328万PV	9億1,128万PV
ランキングとクチコミの グルメサイト 『食べログ』	利用者数	3,928万人	4,889万人
	PC	2,288万人	2,497万人
	スマートフォン	1,288万人	2,214万人
	フィーチャーフォン	352万人	178万人
	ページビュー数	8億6,029万PV	11億3,008万PV
旅行のクチコミサイト 『フォートラベル』	利用者数	652万人	597万人
	PC	604万人	414万人
	スマートフォン	24万人	171万人
	フィーチャーフォン	24万人	12万人
	ページビュー数	4,868万PV	4,163万PV
総合映画情報サイト 『映画.com』	利用者数	462万人	691万人
	PC	389万人	501万人
	スマートフォン	11万人	156万人
	フィーチャーフォン	62万人	34万人
	ページビュー数	2,715万PV	4,088万PV
不動産住宅情報サイト 『スマイティ』	利用者数	80万人	111万人
	PC	69万人	83万人
	スマートフォン	9万人	27万人
	フィーチャーフォン	3万人	2万人
	ページビュー数	863万PV	994万PV

なお、業務の拡大や人員の増加に対応するため、当第2四半期連結累計期間中に事業所の移転を行ったことから、早期償却及び原状回復工事等の引越し関連費用が約100百万円計上されております。この結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの売上高は13,375百万円（前年同期比29.4%増）、営業利益6,500百万円（前年同期比30.4%増）、経常利益6,559百万円（前年同期比32.6%増）、四半期純利益は4,027百万円（前年同期比34.3%増）となりました。

※1 出所：総務省「電気通信サービスの契約数及びシェアに関する四半期データの公表（平成25年度第1四半期（6月末）」（平成25年9月30日発表）

① インターネット・メディア事業

当第2四半期連結累計期間のインターネット・メディア事業は、すべての業務において売上高が堅調に増加いたしました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は13,026百万円（前年同期比29.7%増）、営業利益は6,435百万円（前年同期比29.8%増）となりました。

[ショッピング業務]

当社運営サイト『価格.com』におけるショッピング業務におきましては、ファッションや日用品等の消費財カテゴリの利用者数が順調に増加したことが牽引し、参加ショップからの手数料収入が増加いたしました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は3,987百万円（前年同期比18.7%増）となりました。

[サービス業務]

当社運営サイト『価格.com』におけるサービス業務におきましては、自動車保険カテゴリ及びクレジットカード比較やカードローン比較を中心としたマネーカテゴリの利用者数増加に加え、申込み数や問い合わせ数が堅調に推移したことにより、売上高が堅調に増加いたしました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は3,425百万円（前年同期比25.4%増）となりました。

[広告業務]

当社運営サイト『価格.com』における広告業務におきましては、バナー広告及びテキスト広告中心に広告収入が増加いたしました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,554百万円（前年同期比10.7%増）となりました。

[食ベログ業務]

食ベログ業務におきましては、当社運営サイト『食ベログ』が提供する有料サービスを利用するレストランが順調に増加したことで、レストランからの収入が増加いたしました。また、外出先で『食ベログ』を使う利用者が増えたことで、個人会員向け有料サービスである食ベログプレミアムサービスの会員手数料収入も増加いたしました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は3,197百万円（前年同期比84.9%増）となりました。

[旅行・不動産等業務]

旅行・不動産等業務におきましては、連結子会社フォートラベル㈱運営サイト『フォートラベル』の今後の収益拡大を図るためのサイト改修を続けているため、旅行商品取次による手数料収入は減少したものの、当社運営サイト『スマイティ』の賃貸物件問い合わせ件数が伸びたことに伴い、手数料収入が増加したことから、売上高は増加いたしました。なお、『スマイティ』の不動産総合ポータルサイト化を進めるため、平成25年4月1日をもって、当社運営サイト『マンションDB』のサービスを終了し、『マンションDB』の新築マンション情報を『スマイティ』に統合いたしました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は861百万円（前年同期比5.5%増）となりました。

② ファイナンス事業

当第2四半期連結累計期間のファイナンス事業は、連結子会社㈱カカコム・インシュアランスによる保険代理店業務において、生命保険及び損害保険の契約件数が堅調に増加したことにより、保険代理店手数料収入が増加いたしました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は349百万円（前年同期比18.2%増）、営業利益は65百万円（前年同期比157.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 財政状態に関する分析

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は26,219百万円となり、前連結会計年度末と比較し1,155百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が1,189百万円増加したこと、有形固定資産及び無形固定資産が475百万円増加したこと及び受取手形及び売掛金が518百万円減少したことによるものであります。

(負債)

負債合計は4,997百万円となり、前連結会計年度末と比較し988百万円減少いたしました。これは主に買掛金と未払金の仕入債務が452百万円減少したこと、未払法人税等が267百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

純資産は21,222百万円となり、前連結会計年度末と比較し2,144百万円増加いたしました。これは主に純利益4,027百万円を計上した一方で、剰余金の配当1,960百万円を実施したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末と比べ1,189百万円増加し、16,604百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は3,836百万円（前年同期は3,461百万円の収入）となりました。

これは、主として税金等調整前四半期純利益を6,559百万円計上した一方で、法人税等の支払が2,754百万円あったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動に使用した資金は684百万円（前年同期は3,327百万円の支出）となりました。

これは、主として敷金保証金の差入による支出が150百万円、事業拡大に伴うサーバー等の有形固定資産の取得による支出が351百万円、サーバーで使用するソフトウェアの購入等の無形固定資産の取得による支出が261百万円あったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動に使用した資金は1,962百万円（前年同期は3,980百万円の支出）となりました。

これは、主として配当金の支払が1,958百万円あったことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の売上高及び利益が、当第2四半期連結累計期間の業績予想を上回った分について、通期の業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日（平成25年11月6日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	18,914,835	20,104,600
受取手形及び売掛金	3,927,093	3,408,794
繰延税金資産	390,134	342,278
その他	337,944	253,653
貸倒引当金	△2,382	△2,780
流動資産合計	23,567,626	24,106,546
固定資産		
有形固定資産	493,596	782,574
無形固定資産		
のれん	166,602	121,165
ソフトウェア	380,901	371,463
その他	29,894	271,194
無形固定資産合計	577,397	763,823
投資その他の資産		
繰延税金資産	15	724
その他	429,540	570,230
貸倒引当金	△3,870	△3,962
投資その他の資産合計	425,684	566,992
固定資産合計	1,496,679	2,113,390
資産合計	25,064,306	26,219,936
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,207,049	777,843
未払法人税等	2,797,943	2,530,812
賞与引当金	354,615	265,972
資産除去債務	—	10,882
その他	1,500,459	1,279,381
流動負債合計	5,860,067	4,864,892
固定負債		
繰延税金負債	53,751	35,132
資産除去債務	64,754	82,768
その他	7,060	14,260
固定負債合計	125,565	132,161
負債合計	5,985,633	4,997,054
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	915,984	915,984
資本剰余金	1,365,840	1,365,840
利益剰余金	19,465,543	20,298,574
自己株式	△2,880,714	△1,650,067
株主資本合計	18,866,654	20,930,332
新株予約権	44,672	129,311
少数株主持分	167,346	163,238
純資産合計	19,078,672	21,222,882
負債純資産合計	25,064,306	26,219,936

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	10,336,849	13,375,968
売上原価	931,806	1,080,282
売上総利益	9,405,042	12,295,685
販売費及び一般管理費	4,420,853	5,794,991
営業利益	4,984,189	6,500,694
営業外収益		
受取利息	6,669	6,297
受取分配金	—	46,919
為替差益	—	300
その他	2,490	5,142
営業外収益合計	9,160	58,660
営業外費用		
支払利息	123	—
株式交付費	872	—
自己株式取得費用	45,289	20
為替差損	677	—
その他	22	7
営業外費用合計	46,984	28
経常利益	4,946,364	6,559,327
税金等調整前四半期純利益	4,946,364	6,559,327
法人税、住民税及び事業税	1,905,551	2,507,083
法人税等調整額	37,810	28,528
法人税等合計	1,943,361	2,535,612
少数株主損益調整前四半期純利益	3,003,003	4,023,715
少数株主利益又は少数株主損失(△)	4,360	△4,107
四半期純利益	2,998,643	4,027,823



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,003,003	4,023,715
四半期包括利益	3,003,003	4,023,715
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,998,643	4,027,823
少数株主に係る四半期包括利益	4,360	△4,107

(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結会計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年9月30日)
売上高	5,245,424	6,790,066
売上原価	476,870	559,516
売上総利益	4,768,553	6,230,550
販売費及び一般管理費	2,187,121	3,040,602
営業利益	2,581,432	3,189,947
営業外収益		
受取利息	3,716	3,079
受取分配金	—	13,118
為替差益	—	71
その他	1,533	2,267
営業外収益合計	5,250	18,536
営業外費用		
支払利息	109	—
株式交付費	254	—
自己株式取得費用	33,627	9
為替差損	32	—
その他	4	5
営業外費用合計	34,028	14
経常利益	2,552,654	3,208,469
税金等調整前四半期純利益	2,552,654	3,208,469
法人税、住民税及び事業税	1,118,015	1,421,660
法人税等調整額	△118,887	△173,067
法人税等合計	999,127	1,248,593
少数株主損益調整前四半期純利益	1,553,527	1,959,875
少数株主利益又は少数株主損失(△)	4,184	△1,848
四半期純利益	1,549,343	1,961,724

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結会計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自 平成24年7月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 平成25年7月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,553,527	1,959,875
四半期包括利益	1,553,527	1,959,875
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,549,343	1,961,724
少数株主に係る四半期包括利益	4,184	△1,848

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	4,946,364	6,559,327
減価償却費	216,930	244,497
のれん償却額	45,436	45,436
株式報酬費用	—	84,639
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△14,627	△88,642
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△7,162	490
受取利息	△6,669	△6,297
為替差損益 (△は益)	235	—
支払利息	123	—
株式交付費	872	—
受取分配金	—	△46,919
売上債権の増減額 (△は増加)	542,551	518,298
たな卸資産の増減額 (△は増加)	288	△4,151
仕入債務の増減額 (△は減少)	145,858	△429,206
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△46,031	△105,819
未払金の増減額 (△は減少)	39,955	△148,217
前受金の増減額 (△は減少)	923	5,700
その他	△361,356	△44,438
小計	5,503,693	6,584,697
利息及び配当金の受取額	5,709	6,203
利息の支払額	△165	—
法人税等の支払額	△2,047,336	△2,754,635
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,461,901	3,836,265
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△146,549	△351,911
無形固定資産の取得による支出	△125,642	△261,210
定期預金の預入による支出	△3,000,000	△3,500,000
定期預金の払戻による収入	—	3,500,000
敷金及び保証金の差入による支出	△49,383	△150,150
敷金及び保証金の回収による収入	91,660	26,688
資産除去債務の履行による支出	△9,750	—
子会社株式の取得による支出	△87,570	—
受取分配金による収入	—	52,370
その他	2	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,327,231	△684,213
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の増減額 (△は減少)	△100,000	—
株式の発行による収入	125,034	—
自己株式の取得による支出	△2,555,829	△3,373
配当金の支払額	△1,449,840	△1,958,914
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,980,635	△1,962,287
現金及び現金同等物に係る換算差額	△235	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,846,201	1,189,764
現金及び現金同等物の期首残高	18,387,510	15,414,835
現金及び現金同等物の四半期末残高	14,541,309	16,604,600

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

自己株式の消却

当社は、平成25年5月9日開催の取締役会決議に基づき、平成25年5月31日付で自己株式1,000,000株の消却を実施いたしました。この結果、当第2四半期連結累計期間において利益剰余金及び自己株式がそれぞれ1,234,000千円減少し、当第2四半期連結会計期間末において利益剰余金が20,298,574千円、自己株式が1,650,067千円となっております。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	インターネット ・メディア事業	ファイナンス事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	10,041,248	295,601	10,336,849
セグメント間の内部売上高 又は振替高	770	—	770
計	10,042,018	295,601	10,337,619
セグメント利益	4,959,532	23,457	4,982,989

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	4,982,989
セグメント間取引消去	1,200
四半期連結損益計算書の営業利益	4,984,189

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自平成25年4月1日 至平成25年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	インターネット ・メディア事業	ファイナンス事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	13,026,465	349,503	13,375,968
セグメント間の内部売上高 又は振替高	5,192	—	5,192
計	13,031,657	349,503	13,381,160
セグメント利益	6,440,225	62,711	6,502,937

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の  
主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	6,502,937
セグメント間取引消去	△2,243
四半期連結損益計算書の営業利益	6,500,694

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。